



市会 関 勝則
議員 せき かつ のり

「地域のチカラ」を、
提案・実践。

◎ 区制推進 ◎
<http://関勝則.com>

横浜市都市計画マスタープラン・磯子区プラン改定へ

磯子区まちづくり方針

平成25年に横浜市全体の都市計画マスタープランが改定されたのを受けて、各区では地域別構想となる区プランの改定に着手しています。このプランは、まちの将来像の実現に向けて市民、事業者、行政が共有すべき目標となり、今後の事業計画を立案する際の重要な計画となります。

磯子区における進捗状況

「磯子区まちづくり方針」は、平成15年8月(概ね20年後を見据えて、磯子区まちづくりの基本的な方針を定め9地区ごとに「地域別懇談会」をはじめ、多くの区民の方々のご意見・ご要望を基に策定しました。

磯子区では平成29年の改定を目指し、まずは区内に9つある連合町内会へ出向き、地域の方々のご意見やご要望を聴取し素案づくりを進めています。以下に各地区から寄せられた声の一部を掲載します。

地区別の主な意見は・・・

- 《根岸地区》 ◎斜面緑地の景観保存については、緑も必要だが、人命優先のがけ工事も重要。
◎根岸駅周辺の計画的な歩道の拡幅やバリアフリー化を。
- 《滝頭地区》 ◎休日急患診療所の移転跡地に避難所の整備を。 ◎住宅地の細分化を抑制すべき。
- 《岡村地区》 ◎母子生活支援施設いそごひム跡地に青少年、高齢者関連の公的施設を建設。
◎交通アクセス(バス路線等)を維持・改善してほしい。
- 《磯子地区》 ◎磯子橋の自転車通行を抑制するため人道橋の拡幅を。高台におけるバス交通の確保。
- 《汐見台地区》 ◎都市計画で地区全体が「一団地の住宅施設」に位置付けられていることによる制限が、集合住宅等の建て替えを難しくしていることから、見直しに向けた住民の合意形成に行政支援を望む(一方で見直しへの反対意見もある)。
- 《屏風ヶ浦地区》 ◎通学路となっている屏風ヶ浦第一踏切に跨線橋の設置を。
◎築後40年超の集合住宅の建て替え方策について行政支援を。
- 《杉田地区》 ◎杉田商店街へのアーケード設置等。 ◎京急線の高架化。 ◎狭隘道路の拡幅整備。
- 《上笹下地区》 ◎生活利便施設の進出等によるまちの活性化を望む。 ◎市営293系統の増便を。
◎空き家対策の推進。
- 《洋光台地区》 ◎駅前広場及び駅舎の再整備。 ◎洋光台通りの街路樹の植え替えや無電柱化の推進。
◎商店街の活性化。

磯子区の将来を見据えて

今年の1月に各地区で開催された新年会等に参加させていただいた折に、磯子区プランの改定には区民の方々の様々な視点に立ったご意見やご要望が必要不可欠であることを訴えてきました。

行政の押し付けではない住民主体のまちづくりが重要で、そのためにもハード面ばかりではなく、地域住民のつながりを醸成するための子育て支援や高齢者福祉といったソフト面からの計画立案が大切です。

私も引き続き地域の声をしっかりと聞き、来年度区制90周年を迎える磯子区の将来像をともに描いてまいりたいと思います。